

コスモ通信

2014年
10月号



社長挨拶



代表取締役
加藤 章

今年は厳しい夏でしたが、終わりは早かったようです。金木犀が少々早め、九月二〇日頃から匂い始めたと思います。

昨年暮れに風邪を引いて、同月に再発し、これはちよつと問題だぞと感じました。

何年も前から靴下を重ねて履かないと寒さが厳しくて、冷え症かな、おかしいなと感じてはいました。

定期検診の心臓エコーでは「厚い」から、重いものを持ちたりするのは避けてくださいとも言われていました。

友人からウォーキングしてみたらと聞き、昔はゴルフしていたなと思ひだし、休日に会社の周りを五分程度歩いてみました。感じがとても良かったので、朝三〇分程度歩くうち、足も軽くなり、そのままほんの少し走ってみたら、体調が戻ってきたように感じられます。

この冬のしきいの高さが問題ですが、一週間に一〜二回、歩いてみようと思っています。

食事会



十月三日（金）、山形駅前東口交通センター二階にある「山形牛ステーキ&焼肉かかし」で食事を開催しました。

まず、一番目の大皿には「タンとカルビ」、二皿目には「上カルビと中カルビ」、三皿目は「ハツ、レバー、シロ」のホルモン皿で、どのお肉も脂がのつていて、とても美味しかったです。



10/3(金) 開催

付け合せのピーマンや玉ねぎ、敷いてあった葉物もすべて焼き、ぜんぶ頂きました。

シメはビビンバか冷麺でしたが、全員冷麺を選択。食べながら、スーパードでも販売しているびよんびよん舎の盛岡冷麺が美味いという話にもなり、次回

購入してみたいなと思いましたが、美味しい物を美味しく食べることが出来ることほど、幸せなことはないですね。



かかしにて

おすすめの1冊

日本には、「武士道」という固有の伝統精神があります。

失われゆく日本のこのころを振り返ったとき、「武士道」こそが日本人の精神的支柱であり、それを世界に広く紹介することが日本のためになると著者は考えました。

武士道

新渡戸稲造…著
岬龍一郎…訳



武士道は、封建風土のなかで、武士のあるべき姿として自然発生的に培養され、そのつど時代に即応して研鑽され、やがては「武士の掟」となった不文不言の倫理道徳観です。礼節を重んじ、世界でも称賛される日本の心を振り返ってみてはいかがでしょう。

変化する言葉づかい

よく使われる語句で、辞書の意味とは違うものが定着している場合もあるそうです。

【世間ずれ】

誤：世の中の考え方から外れている

正：世間を渡つてずる賢くなっている

【やぶさかでない】

誤：仕方なくする

【煮詰まる】

誤：話合いが行き詰つて、結論が出せない状態

正：意見を出尽くして結論が出る状態

【まんじりともせず】

誤：じつと動かない

正：眠らない



できるまでやめないそれが成功の秘訣

志なかばで諦めていないか。一步一步は僅かでも、目標は近づく。コツコツと歩むのが人生の骨（コツ）。

（社）倫理研究所
標語カレンダー より

社員トピックス



総務部
露野 曜子

来年二月で大台を迎えます。私の目標に、書道で入選することがあります。小学校から書道が好きで、墨の香りで癒された思いがあります。来年からかな文字に再度挑戦してみようと考えています。

義母も五〇代半ばから習い、さまざまな作品を残しており、近年は年賀状も筆で書いております。私も自分で作ったお気に入りの短歌を書き額に入れて飾りたいと思っています。

編集後記



業務部
西野 未雪

秋になると美味しい食べ物が豊富です。

二〇一三年度の米の食味ランキングで、山形は「コシヒカリ」「はえぬき」「ひとめぼれ」「つや姫」の四品種が特Aでした。こんな県は他になく、改めて山形の良さを実感しました。